



幼少年キャンプ研究会カウンセラーユニオンニュースレター

〒300-3253茨城県つくば市大曾根3765-4 029-895-3775 info@yoshonencamp.com www.yoshonencamp.com

FORE WORD

2011年もういよいよ終わりが近づいてきました。震災をはじめ様々な出来事があった1年でしたが、CUにとっては設立1年目という重要な1年でした。みなさんにとっては、どのような1年だったのでしょうか？1年を通して、多くの会員が月例会や研修合宿に参加し、スタッフとして指導の経験を積んできました。その中で、野外での活動や指導を楽しんだり、学びを得たり、逆に無力さを感じたり、悩んだりしたことと思います。野外の指導者や専門家を目指す人も、そうでない人も共に活動しているCUですが、こういった経験はどのような人にとっても有意義なものだと感じています。不安を取り除くには入念な準備しかないこと。恐怖を取り除くには確かな技術を身につけるしかないこと。野外では当たり前のことですが、他の分野でも通じることでしょう。2年目も、学びを得る貴重な場であるCUを、皆さんと盛り上げていきたいと思えます。そして、時には、子ども達や参加者に良い思い出と成長を与えられる、チームになれたら、と願っています。(ふゆりん)

REPORTS

○2011 秋ゆめキャンプ 第1回目

2011年10月29日、30日の2日間、古賀志山にて秋のゆめキャンプが開催されました。参加者は全部で11名。少ない分たくさん登ったり、交流できたりしたのではないかなと思います。

第1回は栃木県古賀志山へ行ってきました。1日目は、久しぶり、または、初めてのクライミングということもあり、まずは基本から行いました。ハーネスの付け方、ビレイのやり方・注意点などを確認してから登り始めました。夜はビレイやダブルエイトノットのおさらいもしました。小学生と中学生でペアを組んで、ビレイのスピード競争をやったりもしました。とても寒かったけど、その分、夕食で作ったカレー鍋は最高においしく感じられました。

2日目は選択活動を行いました。ハードトップロープ、マルチピッチ、リードクライミングの中から各自やりたいことを選んで行いました。ハードトップロープでは今回は初めてのクライミングなのに最難関ルートに挑んでいたチャレンジャーも！！チャレンジ精神、自分も見習います…。

今回のゆめキャンプは2回に分けて行ったので、1回目の経験が2回目のゆめキャンプでどう生かされていく

か、楽しみですよね。さて、2回目はどうだったのでしょうか？ (やむ)

○2011 秋ゆめキャンプ 第2回目

2011年11月12日～13日、茨城県日立市御岩山周辺にて、第2回ゆめキャンプが開催されました。参加者11人、スタッフ6人の合計17人で、クライミングはもちろんのこと、秋の味覚ディナーを食べながらのパーティーやクライミングコンペを行い、大変盛り上がりました。

1日目は御岩山への移動、班ごとのトップロープクライミング、夜の秋の味覚パーティーが主なプログラムでした。今回は①なんちゃってハンク、②なんちゃってクラック、③なんちゃってルーフ、④目がうつろ、⑤天の岩戸の5つを幼少研オリジナルルートとしてセッティングしました。クライミングを終え、キャンプ場に戻るとキャンパーは、テキパキとテント設営をし、パーティーの準備を行っていました。19時にパーティーをスタート。それぞれの班が作ったご飯を皆で食べたり、ミニゲームなどをしてパーティーを楽しみました。パーティーメニューは、1班が栗の炊き込みご飯、2班が秋野菜のチーズフォンデュ、3班が筑前煮でした。どの班のメニューも、とても美味しくできていました。

2日目は何と言ってもクライミングコンペがメインイベントです。岩場に張ってあるガムテープをタッチすると、そこに書かれている得点がポイントとして加算されるルール。制限時間3時間の中で、高得点狙いの班や、簡単な場所のポイントを着実にGETする班と、熱き戦いが行われました。コンペ終了後、昨晚のボーナスポイントと、コンペの得点を合わせて、優勝班を決めました。

ゆめキャンプのプログラム係を通して、キャンプ場の利用申し込みや、入れる温泉を探したり、花山キャンプにはないプログラム係の仕事がよく見え、それこそが普通のプログラム係の仕事なのだと実感しました。

また、クライミングという活動をもっとよく知らなければ、子どもたちがクライミングを楽しめるプログラムを作ることはできないなと思いました。プログラム係の事務的な側面と、活動内容を考える創造的な側面、共にもっともっと、身に付けていかなければいけないな、と感じたゆめキャンプでした。参加して下さってキャンパー、送り出して下さった保護者の方、そして一生懸命に取り組んでくれたスタッフの皆様に、本当に感謝、感謝です。ありがとうございました。(ふゆりん)



○12 月月例会

12月11日(日)、13時より、事務局にて月例会が行われました。今回の参加者は、定番のばく&ふゆりんに加え、高校生キャンパー3人(おかちゃん、あき、よっちゃん)と、つまごい参戦予定のもりぞーの計7名が集まりました。

まずは、秋のゆめキャンプの報告書、そして待ちに待ったつまごいスキーキャンプのお誘いの発送作業を行いました。発送作業終了御、今回の月例会のテーマである「スキーのための陸上トレーニング」を行いました。

体力とは何か?スキーに必要な体力とは?オフシーズンにできることは何か?実際のスキー選手はどんなオフトレを行っているのか?という内容の説明を行ったあと、実際に外で経験してみました。軸をブラさず、バランスを取るバランス能力トレーニングやJPクッション(Jumping Pleasure Cushion)という、弾力性があり(跳ね返ってくる)、動揺性がある(不安定)なクッションを使ったトレーニング等を行いました。

JPトレーニングに関しては、小回りの時のような運動の感覚を体感することができました。何より驚いたのが、実際のスキーの滑りと同じような悪い癖が、クッション上でも見られたこと。みんなの動きを見ていても、それぞれの滑りにソックリなジャンプをしていました。オフシーズンの重要性を、ひしひしと感じたJPクッション体験でした。(ふゆりん)



○2011 年 総会

12月11日(日)、19時より、総会が行われました。参加者は6人と少なかったのですが、有意義な時間となりました。

まずは、幼少年キャンプ研究会の意義とカウンセラーユニオンの意義について、ばくからプレゼンがあり、それを踏まえ、平成23年度の事業報告、会計報告と、平成24年度の事業計画、予算案、役員案が承認されました。それぞれの承認事項は、CUのHPにて順次アップさせていただきます。いよいよ、CUが設立されてからついに2年目に突入していきます。来年も、よろしくお祈りします。(ふゆりん)

また、来年度の役員は次のように決定いたしました。来年度もよろしくお祈りします。

<新役員>

会長 佐藤冬果(筑波大学生命環境学群生物資源学類)
副会長 中川佳美(筑波大学体育専門学群 田中利空(茗溪学園))
役員 大野嘉仁(東洋大学付属牛久高等学校)
監査 若生裕之(筑波大学人間総合科学研究科)
顧問 岡村泰斗(幼少年キャンプ研究会)
企画担当 佐藤冬果
広報担当 中川佳美
会計担当 田中利空

NEWS
BRIEFS

○NL 発行に関するお知らせ

来年1月より、NLを毎月1日に発行することが決まりました。メールBOXを常時確認しないと言う方も、是非、1日にはメールBOXを確認して頂き、NLを読んで頂けたらと思います。よろしくお祈りします。

PROFESSIONAL
OPPORTUNITIES

○今後の月例会・研修合宿の予定

・月例会

・1 月月例会

「スキーを科学する～スキー指導論～」
 日程：1月29日(日)13:00～
 場所：幼少年キャンプ研究会事務局

・2 月月例会

「スキー事故事例から学ぶリスクマネジメント」
 日程：2月19日(日)13:00～
 場所：幼少年キャンプ研究会事務局

・3 月月例会

「スキーロボットにスキーを教わろう」
 (※つまごいNL発送を含みます。)
 日程：3月4日(日)13:00～
 場所：幼少年キャンプ研究会事務局

<スタッフ募集>

ついにやってきました、この季節。つまごいスキーの参加者募集が開始されたところで、スタッフの募集もスタートします。

事業：つまごいスキーキャンプ

日程：2012年3月27日(火)～31日(土) 4泊5日

対象：小学校3年生～高校3年生(平成23年度)

主催：幼少年キャンプ研究会

場所：スキー場 パルコール孺恋スキーリゾート

宿泊：東海大学孺恋高原研修センター

指導：キャンプ長 岡村泰斗(幼少年キャンプ研究会)
 プログラム係 佐藤冬果(筑波大学4年)

指導内容：スキー講習、生活指導等

募集人数：8名程度

締切：2012年2月17日(金)

問い合わせ：佐藤冬果

(080-1211-8971、fuyu-sato.0103@docomo.ne.jp)

詳細や募集チラシは、CUのHPよりご覧ください。



<【告知】参加者募集>

2012年一度目の月例会が1月29日（日）13:00から開催されます。1月のテーマは「スキーを科学する～スキー指導論～」です！！指導の際に役立つ&欠点を修正するバリエーショントレーニングもたくさん学んでいきましょう。

スキーを行うだけでなく、指導論を教わることにより、自分のスキー技術を見直すきっかけにもなります。皆様のご参加、お待ちしております。

詳しい内容は、次回号の1月でお知らせいたします。

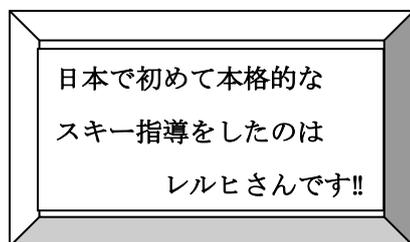
FROM
THE
EDITOR

今年も残すところあと少しです。CUの皆さんにとって2011年はあつとい間でしたか？それとも、長い1年でしたか？

今年は3月に大きな災害に見舞われた日本でしたが、現在もさまざまな場所で復興に向けての活動が行われています。どんな形であれ、日本国民が“復興”という目的のために同じ方向を向き、進んでいく姿は被災者のみならず、すべての人に元気を与えてくれます。

また、今年にはCUにとっては、1年目という重要な年でした。震災によりいくつかの活動が行えなかったものの、メイン行事である花山キャンプを開催することができました。人数は少なかったものの、キャンパーに思いっきり楽しんでもらったのではないのでしょうか。

来年からもCUは、活動に参加してくれる人が思いっきり楽しんでもらえるように、また、自分自身が楽しめるように、野外スキルを学び、様々なことにチャレンジしていこうと思います。2年目に突入するCUを皆さんと一緒に盛り上げていきましょう。（よっちゃん）



平成24年度 事業計画

平成24年度より、早い段階での準備、広報を達成するため、3期制（1期：4～7月、2期：9～11月、3期：12～3月）を導入し、事業運営を行う。

月例会（予定）

【3期】

<終了>1月月例会：2012年1月29日（日）「家で出来る！スキー陸上トレーニング」

2月月例会：2012年2月19日（日）「スキー事故事例から学ぶリスクマネジメント」

3月月例会：2012年3月4日（日）「スキーロボットにスキーを教わろう」（含、つまごいNL発送）

【1期】※テーマは未定（12月現在）

4月月例会：2012年4月15日（日）

5月月例会：2012年5月13日（日）

6月月例会：2012年6月24日（日）

7月月例会：2012年7月22日（日）

【2期】

9～11月 日程、テーマは未定

研修会 ※第2回目以降の内容に関しましては変更されることもあります。

第1回 スキー講習（びわ湖成蹊スポーツ大学合同合宿） 日程：2011年12月25日～28日

第2回 スキー講習・指導法 日程：2012年3月17日～18日

第3回 バックカントリースキー・雪上キャンプ 日程：2012年4月28日～30日

第4回 山菜狩り&バックカントリースキー 日程：2012年5月4日～6日

第5回 登山・登山スキル講習 日程：2012年7月14日～16日

第6回 登山・登山スキル講習 日程：2012年9月15日～17日

第7回 キノコ狩り・紅葉狩り栗駒登山 日程：2012年10月13日～14日